

保存版

三川内地区地域福祉活動計画

みんなで作るう 元気な三川内

三川内ふるさと祭り



三川内地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

1 三川内地区地域福祉活動計画策定委員会

三川内地区の地域福祉活動計画を策定するにあたって、三川内地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”(P7～P8参照)」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



策定委員

磯本 信介	中里 實也
上野 裕一	中嶋 健蔵
大野 仁美	西 一彦
川中 好晴	西山 富美子
岸川 房野	古川 慶幸
古場 むつ美	松崎 保憲
富澤 健	迎 千咲子
富田 耕蔵	宗像 照子
富田 淳子	山口 秋則
朝永 敏男	山口 君代
豊村 幹人	吉田 八重子
中川 達也	吉牟田 春好

(五十音順)

三川内を想い、三川内のために考えました！ ぜひ読んで、一緒に参加してください！

三川内地区地域福祉活動計画策定委員長 朝永 敏男
(三川内地区福祉対策推進協議会前会長)



皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。三川内地区地域福祉活動計画に伴う策定委員は、民生委員児童委員をはじめ、三川内支所長、町内会連合会長、青少年健全育成会長、中学校長、小学校長、江永保育園長、子ども育成会長、老人クラブ連合会長の計24名で構成されています。

第1回目の地域福祉お茶の間トークは、平成18年11月4日(土)に開催され、子供たちも含めて多くの住民が参加し、クイズを交えながら地域のいろいろな問題点について、楽しく語り合い意見を出し合いました。

第2回目は、平成18年12月2日(土)に開催、交流を深めながら和やかな雰囲気の中で地域の課題解決に向けての熱心な討論がなされ、中身の濃いお茶の間トークだったと思います。

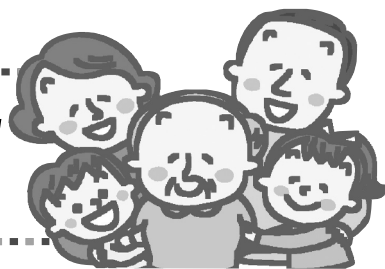
今後は、地域住民の提案された意見を尊重し、安心して暮らせる住み心地のよいまちづくりを目指したいものと思っています。

最後になりましたが、計画策定委員の皆様には、大変貴重な時間をさいていただいたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。また、市役所並びに市社協の皆様方の暖かいご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げます、私の挨拶といたします。

② 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい!

これは誰もが願っていることです。

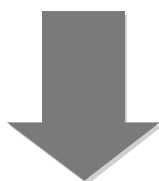


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる?



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の
考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています

◇話し合った内容をもとに、さらに住みよい「三川内」のまちをつくるために作成したのが、この三川内地区地域福祉活動計画

「みんなでつくる 元気な三川内」です。

これからもみんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう!

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

③ 三川内地区ってこんなまちです

(三川内地区の歴史)

三川内地区は、北西の隠居岳の山裾にいだかれ、小高い山々に囲まれた平地を小森川が蛇行して流れる豊かな田園地帯となっています。

戦国時代の終わり頃、三川内は平戸松浦氏の領地となっていました。天正14年(1586年)、この地にあった「井手平城」が、大村氏を中心とする連合軍によって落城した際には、多くの戦死者が出たと伝えられています。その後、松浦藩と大村藩の領土協定によって、早岐の一村「折尾瀬村」となり、幕末まで平戸松浦藩の統治を受けました。

明治になると、地域を二分するように鉄道と国道が通り、現在に近い姿になりました。その後、折尾瀬村は昭和30年に佐世保市に編入し、現在の三川内地区となりました。

村の主な産業は農業でしたが、文禄・慶長の役に従軍した松浦鎮信が朝鮮から連れ帰った陶工によって、三川内山に窯が開かれると、窯業も盛んになりました。江永や木原にも窯ができ、平戸藩御用窯としてのあつい庇護のもと、幕府や朝廷への献上品が作られた他、幕末には長崎の平戸焼物産会所から海外へも輸出されました。

長い伝統と匠の技は、更に磨かれながら受け継がれ、三川内焼は現在も清楚な輝きと美しさを誇っています。

現在でも農業と窯業が主体です。農地も基盤整備によって大型機械による耕作が可能となり、米のほかアスパラ・ナス・レタス等の野菜の栽培も盛んになってきました。

また、昭和44年に下の原ダムが完成して以来、東部地区唯一の上水道ダムとして水を送り続けています。交通の面でも、西九州自動車道佐世保三川内インターの開設により、佐世保の東の玄関口となっています。



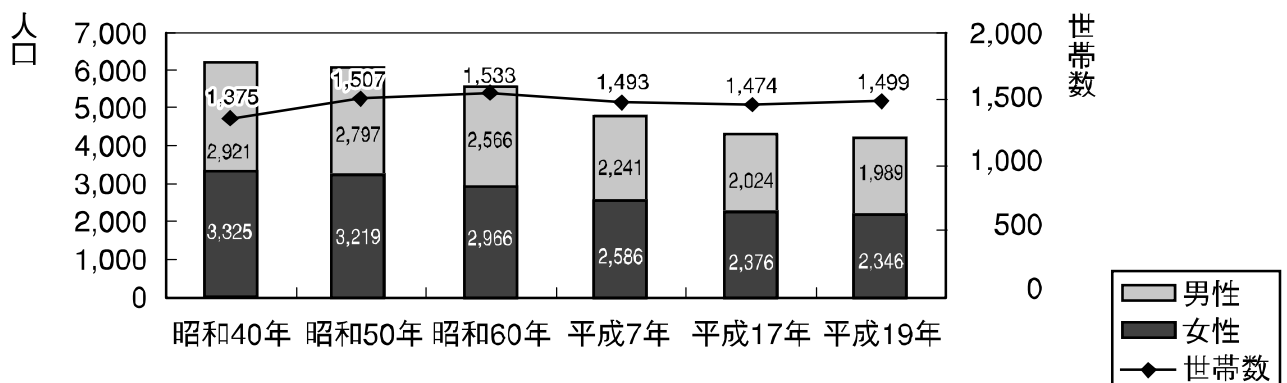
(三川内皿山の風景)

★三川内地区って……どのあたりをいうの？

現在、三川内地区と呼ばれる範囲は、次のとおりです。

町名	心野町、横手町、木原町、江永町、吉福町、口の尾町、新行江町、三川内本町、塩浸町、新替町、三川内町、下の原町、桑木場町、三川内新町
----	--

(三川内地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



〈三川内地区“わがまち自慢”〉

三川内地区には“自慢”がいっぱい! その一部を紹介します。

◎400年の伝統「三川内焼」◎

三川内焼は慶長3年(1598年)、当時の松浦藩主松浦鎮信公が朝鮮半島出兵から帰国する際、韓国から約100名の陶工を連れ帰ったことに始まります。

寛文2年(1662年)に天草陶石を磁器の原料として、その見事な白さを表現しました。かつては、瀬戸(愛知県)においても磁器を生産する技術はなく、瀬戸の陶祖として祀られている加藤民吉が、その技法を瀬戸へ持ち帰ったことをご存知の方も多いと思います。

三川内焼は、当時の先進産業であり、その歴史は佐世保の誇りと言えます。



◎盛んな農業◎

戦後の農業は、人力と牛馬を使った作業が主だったので、大変苦労していました。しかし、経済の成長と共に農業も変革が進み、田畑も基盤整備され、作物の通年栽培が可能になりました。それと同時に、あらゆる作物に適応した機械化で、作業の省力化が進みました。

現在は、おいしく低農薬の早期米と普通期米、施設栽培ではナス・アスパラガス、路地栽培ではレタス・きゅうり・ブロッコリー等が多く栽培されています。特に最近では、安心安全をモットーに、低農薬作物の栽培が盛んです。

◎三川内中央運動公園◎

以前は招魂場と呼ばれ、昭和4年に忠魂碑が建立されました。そこには、日露戦争以後に戦死、又は戦病死された地元出身者の名が刻まれ、祀られています。

忠魂碑の前の広場は、以前小・中学校の運動場として使用されていましたが、昭和30年4月に折尾瀬村が佐世保市に合併してから、公園として徐々に整備されました。

現在ではテニスコート2面と立派なグラウンドもでき、地元の行事だけでなく、多くの人に利用され、憩いの場としても大いに活用されています。周りの景色もすばらしく、住民に幅広く利用され、活気のある公園となっています。



◎元気で素直な子ども達(子ども育成会)◎

昭和46年4月、三川内地区の各子ども会の円滑な運営と発展に寄与することを目的に、相互の連絡を図る子ども育成会が設立されました。

主な活動として、町民運動会への参加・野外研修・子ども会大会があります。中でも子ども会大会は、昭和61年に第1回が開催されてから、毎年、学校関係者や地域の方々にご来場いただき、各子ども会毎に練習を重ねた活動を発表紹介しあえる貴重な場となっています。

子どもたちが様々な活動を通して地域との関わりを深め、三川内っ子としての誇りを持って成長してくれることを願い、活動の場作りの手助けを続けていきたいと考えます。

4 三川内地区を支える団体

◎町内会連合会

三川内地区は、窯業が盛んな地域や営農を主体とした地域等が混在する19の町内会で構成され、それぞれの地域の特性を活かしながら、互いに助け合い、住みよいまちづくりを推進しています。

三川内地区町内会連合会は、各町の町内会長で構成されており、毎月、各町内会の懸案事項や、地域住民の親睦・健康増進を図る諸行事の企画、地域の防災・防犯対策等について具体的に協議し、実施に移しています。



◎民生委員児童委員協議会

三川内地区の民生委員児童委員は、主任児童委員を含めて16名です。

その活動は、地域住民の身近な困りごと等の相談への対応や、ふれあいネットワークを大いに活用して高齢者世帯への見守り訪問等を行なっています。また、70歳以上のひとり暮らしの方を対象に、年2回の食事サービスを実施し、大変喜ばれています。

学校行事等にも積極的に参加しており、子どもたちとも大いに交流を深めています。



◎老人クラブ連合会

三川内地区老人クラブ連合会は7クラブからなり、毎月、会長会とクラブごとの定例会を開催しています。主な活動として、シルバーヘルプサービス事業があり、ひとり暮らしの高齢者を毎月3回訪問し、安否確認をしています。

また、バスハイクや女性部研修会、グランドゴルフ大会、ゲートボール大会、佐世保市老人福祉演芸大会等にも積極的に参加しています。

その他、小・中学校や子ども会の行事にも参加協力しています。



◎PTA(小学校・中学校)

三川内は1小学校1中学校の校区です。PTA活動を合同で行うことも多く、これは小学校・中学校連携の上でも大いに効果があります。

子どもたちの安全を守るため、自転車点検、危険箇所点検、救急救命講習会等、たくさんの安全管理活動を行っています。その他にも、文化活動(パソコン教室・ツールペイント教室等)、文化講演会、研修旅行や合同コーラスなどにも参加しています。



◎生涯学習推進会

三川内地区生涯学習推進会は、各町内会長及び関係諸団体の正副会長41名、三川内支所長をはじめとした顧問5名で構成されています。

健康増進と親睦を図る町民運動会やミニバレー大会、ゲートボール大会、職域ソフトボール大会等を行い、中でも町民運動会は地域をあげて盛大に行われています。

この他にも、公民館だよりの紙面がその紹介でぎっしりになるほどサークル活動が活発で、「折尾瀬サークル発表会」等の文化行事も行なわれています。また「ふるさと祭り」は、うつわ館ホールの舞台いっぱいには繰り広げられ、地域住民の楽しみとして定着しています。



◎青少年健全育成会

「地区住民の総意を結集し、地域ぐるみで青少年の健全育成及び非行防止・事故防止を図る」ことを目的として、巡回補導や危険箇所点検、水難事故防止訓練、非行・事故防止パレード、剣道大会等を実施しています。

他にも、市や学校等から要請を受け、地域子ども教室や学校行事へ参加協力したり、「子どもを守る隊」に指導員・安全巡視員として参加するなどの協力をしています。



5 三川内地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会(略称:福対協)は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めるという役割を担った組織です。

三川内地区福対協は昭和53年に設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、町内会、青少年健全育成会、子ども育成会、老人クラブ、小・中学校など、幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

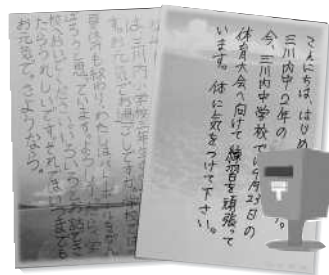
福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

近所づきあいが少なくなっていく中、「地域みんなでお互いに見守り、助け合っていきましょう」という趣旨で、主にひとり暮らしの高齢者を対象とした活動です。三川内地区では25名ほどの方が対象となっていて、100名以上の構成員がその方々を支えています。

敬老はがき

毎年9月の敬老の日に、80歳以上の方を対象として、三川内小学校・三川内中学校の小学校高学年と中学生に1人1、2通程度、はがきを出してもらっています。はがきを出した子どもたちには、「元気をもらいました」というお礼のはがきも届いており、世代間の交流が図られています。



食事サービスボランティア

70歳以上のひとり暮らしの方を対象として、年2回(2月・11月)実施しています。

民生委員で献立を考え、女性だけでなく男性も調理を手伝っています。特に栄養面については留意しており、高齢者にやさしいお弁当です。また、お弁当には季節に応じた折り紙の葉と、それにふさわしい言葉が添えられています。

このお弁当は、高齢者の自宅へ直接届けられており、安否確認も兼ねています。



これからも、地域の様々な団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

6 三川内地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい三川内のまちにするために、地域の皆さんが、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ 地域のことを見つめ直そう!

～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成18年11月4日(土)

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは三川内地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う三川内地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



よかところ

- 三川内焼がきれい、自慢
- 三川内中央運動公園
- 緑がいっぱいあってきれい
- いろいろなことを協力してできる

気になるところ

- ごみのポイ捨てが多い(道路沿いなど)
- 近くにお店が少ない
- 犬・猫のふんが多い
- 交通の便が悪い

皆さんも三川内地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう!

問1 三川内地区～早岐・広田地区を流れる「小森川」。
起点は横手町にあり、全長は9,822mあります。
では、この小森川に流れ込む2級河川はいくつあるでしょうか？

- ① 2つ ② 3つ ③ 4つ

問2 三川内山にある釜山神社は、三川内皿山の氏神である天満宮の境内社として祀られています。この天満宮に続く階段は、全部で何段あるでしょうか？

- ① 198段 ② 209段 ③ 214段

※答えはP8の下にあります。

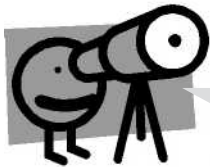


第2回

テーマ 地域みんなにできることを探そう!
～小さなことでも地域のために～

日程：平成18年12月2日(土)

- 内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回もまずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見を下にいくつかご紹介します。

問題

ごみのポイ捨てをする人がいる



“みんなにできること”の意見

- ごみ回収のための組織を立ち上げる
- 道路沿いに花を植え、ごみを捨てにくくする
- ボランティア活動によって定期的に回収する

◆参加者の感想から◆

- グループのみんなと色々な意見を出し合うことで、これからどんなことに「注意!!」したらいいかなどがよく分かりました。
- 今回の話し合いをもとに、地域のいろんなところを直していきたいと思いました。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。

まずは、三川内地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考えて取り組むことが大切です。

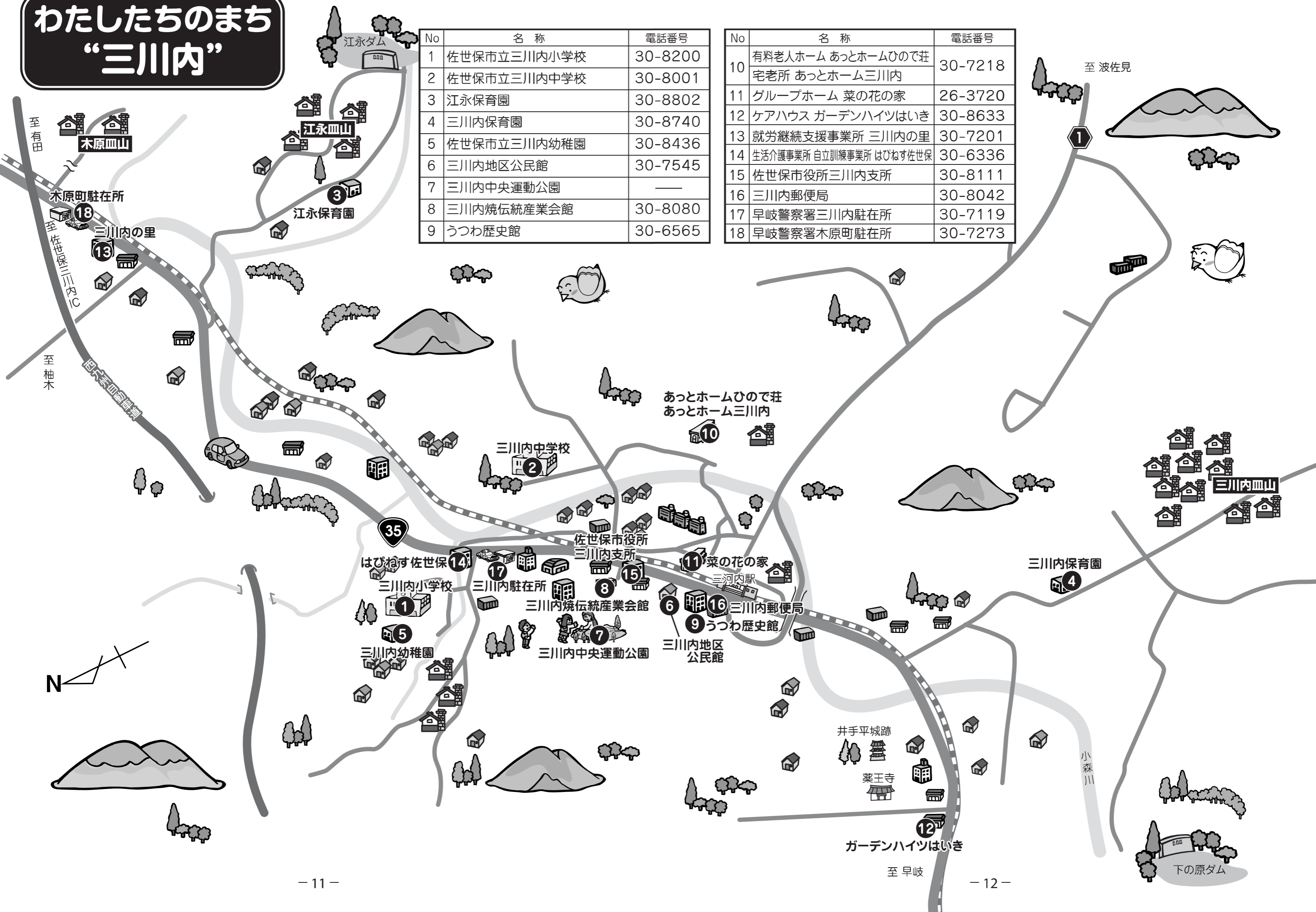


この“お茶の間トーク”での意見をもとに、福対協が中心となってまとめた、次のページの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう!

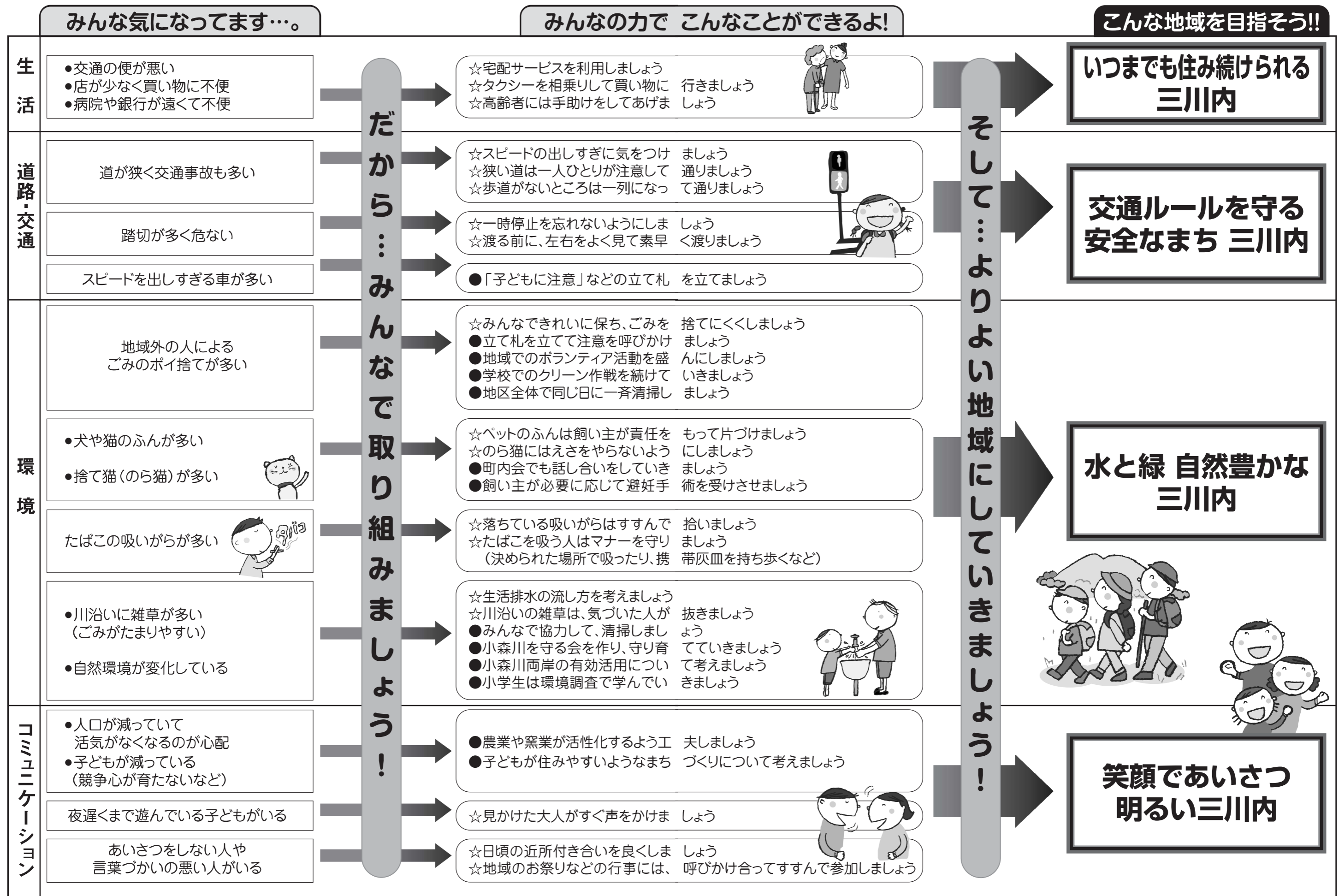
わたしたちのまち “三川内”

No	名称	電話番号
1	佐世保市立三川内小学校	30-8200
2	佐世保市立三川内中学校	30-8001
3	江永保育園	30-8802
4	三川内保育園	30-8740
5	佐世保市立三川内幼稚園	30-8436
6	三川内地区公民館	30-7545
7	三川内中央運動公園	—
8	三川内焼伝統産業会館	30-8080
9	うつわ歴史館	30-6565

No	名称	電話番号
10	有料老人ホーム あっとホームひので荘 宅老所 あっとホーム三川内	30-7218
11	グループホーム 菜の花の家	26-3720
12	ケアハウス ガーデンハイツはいき	30-8633
13	就労継続支援事業所 三川内の里	30-7201
14	生活介護事業所 自立訓練事業所 はびねす佐世保	30-6336
15	佐世保市役所三川内支所	30-8111
16	三川内郵便局	30-8042
17	早岐警察署三川内駐在所	30-7119
18	早岐警察署木原町駐在所	30-7273



みんなで作ろう! みんなの三川内!



※「みんなの力でこんなことができるよ!」の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとりに心がけてほしいこと」です。

7 ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 村上 啓次郎

この度、ここ三川内地区において、『三川内地区地域福祉活動計画 ～みんなで作ろう 元気な三川内～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

倉庫から
かわらぬ美味しさをおもてなす

本格炭火焼肉

清香園

大小宴会
承ります。

ランチも
大好評!!
ランチタイム
11:30~14:30

※ランチは、取扱い、山、米、油、
を盛り込みます。

広田店 佐世保市広田4丁ヨ302 TEL0956-38-2419
佐世保店 佐世保市山原町1-15 TEL0956-25-0032

あなたの街のユニバーサルホームが変わりました!

サンキューホーム

あきらめていませんか?
夢のマイホーム実現!!

あなたのお悩み解決します!

- 土地探しから家造りをお考えの方
- 自己資金ゼロでお考えの方
- 今住んでいる住宅、マンションの
買い替えを考えている方
- 勤続年数が短い方

毎週土・日は
イベント開催中!

福岡県知事(3)第12168号 全日本不動産協会 不動産公正取引協議会加盟

TEL.0956-38-6667

サンキューホーム 佐世保南店

佐世保市広田4-11-1

朝日オリコミ長崎 株式会社

本社 長崎市田中町1235-2(長崎卸センター)
TEL(095)813-3325

諫早営業所 諫早市貝津町439-1
TEL(0957)25-8900

佐世保営業所 佐世保市勝海町133-1
TEL(0956)38-6661

医療法人 親徳会

グループホーム
デイサービス

なごやか

☎0956-20-1156 (デイサービス)
☎0956-20-1168 (グループホーム)

長崎県佐世保市藤原町12-19 FAX0956-20-1158

お待たせしました! セットプランを驚きの価格でご用意できました!!

洗練された暮らしの感性が息づく街

Wood Hill HIROTA

ウッドヒル広田

土地+建物
限定セットプラン!!

お見逃しなく!!

SET PLAN
B-15号地

4LDK

付帯設備 土地 建物
外構 照明 消費税
すべてセットで!!

セット
価格 **2,960万円**

1階床面積/49.68㎡(15.02坪)
2階床面積/48.02㎡(14.52坪)
延べ床面積/97.70㎡(29.55坪)
総建築面積/99.36㎡(30.05坪)
土地面積/183.43㎡(55.48坪)

ウッドヒル広田概要 ●所在地/佐世保市広田町777番地 ●交通/広田小学校前バス停徒歩3分 ●都市計画法/市街化区域内 ●用途地域/第一種低層住居専用地域 ●建ぺい率/60% ●容積率/100% ●負担金/30万円(下水道負担金他) ●共益費/月額3,000円 ●広告有効期限/平成20年5月末日

浜崎さわこ作品展 ~春の花写真展~

平成20年4月15日(火)迄
AM10:00~PM6:00(期間中無休)

会場:NBCハウジングさせぼ大和町 谷川建設モデルハウス 大和町875-1 TEL33-3194

国土交通大臣許可(特-14)第8964号 国土交通大臣免許(3)第2861号

株式会社 **谷川建設** 佐世保支店

☎0120-697-696 佐世保市藤原町2-7 TEL(0956)31-3551 <http://www.tanigawakensetsu.co.jp>

毎日案内会
実施中!!
お気軽にお問い合わせください



発行：平成20年3月

企画・編集：佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111

佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174

デザイン・印刷：有限会社 第一広告社

とれたて新鮮!

じげものの野菜・くだもの農産加工品などがいっぱい!

毎月第4土曜日は旬の野菜を使った大鍋会開催!

農産物直売所 **わくわくふれあい市**
重尾町3272-1 TEL (0956) 38-4386

各種パーティー・宴会
法事等承ります!!

宴会最大30名様まで収容

〈収容人数〉50名様まで
お酒に合うアレンジ料理を豊富に取り揃えております。
お一人様2,500・3,500円コース
ご希望・ご予算に応じて承ります。
☎1,500円で飲み放題(2時間)

ランチ 780円～
月曜日のランチはお休みです

創彩家 **くすけ**
営業時間 11:30～14:00(ランチ) 17:00～23:00(OS22:30)
定休日/火曜日

佐世保市大塔町8-19(G.A.G 1F)
TEL0956-34-8844

やすらぎの里 **浄漸寺極楽霊園**

～ご心配ではありませんか?～

- ◎永代供養墓をお探しの方。
- ◎子供がなく無縁になりそうなお夫婦。
- ◎継承者が遠隔地に住んでいる方。
- ◎墓地のごことでお困りの方。
- ◎墓地取得が困難な方。
- ◎単身者の方。

— 永代供養 1霊 50万円 <管理費不要> —

— 霊園・永代供養 —
■ 宗旨・宗派は問いません。
■ 墓地は必ず現地をご覧下さい。
長崎県指合4環 第784号

1.5坪の場所 780,000円～
※別途墓石費用等がかかります
これ以下の小さなお墓は計画中です。

秋は紅葉

浄漸寺 ☎0956-38-2473
佐世保市上原町510